※令和４年度以降入学生用

学校番号	216

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	美術Ⅲ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「高校生の美術３」　（日本文教出版）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・美術Ⅲでは、これまで学んできたことをもと、より完成度の高い作品を追求するよう意識して作品作りに励んでください。表現には困難が伴いますが、各々が持つ美意識で表現し、表現する悦びを存分に味わってください。
・発表、鑑賞し、他者との違い知ることで物事に対する視野を広げてください。

2　学習の到達目標

（１）対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに,意図に応じて表現方法を追求し,個性を生かして創造的に表すことができるようにする。（知識および技能）
（２）造形的なよさや美しさ、独創的な表現の意図と創造的な工夫,美術の働きなどについて考え,主題を生成し個性を生かして発想し構想を練ったり、自己の価値観を働かせて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。（思考力、判断力、表現力等）
（３）主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み,生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに,感性と美意識を磨き,美術文化を尊重し、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。（学びに向かう力、人間性等）

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている。 ・意図に応じて表現方法を追求し,個性を生かして創造的に表わしている。	造形的なよさや美しさ,独創的な表現の意図と創造的な工夫、美術の働きなどについて考え,主題を生成し個性を生かして発想し構想を練ったり、自己の価値観を働かせて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。	主体的に美術の創造的な諸活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学	単元	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期・2学期	グラフィックデザイン	【デザイン】【鑑賞】 1　自己を深く見つめ、新聞記事等から、主題を生成する。 2　主題を伝達するために有効かつ美しいデザインの構想を練る。 3　アクリル絵の具によって表現。 4　鑑賞 5　振り返り	a:造形の要素の働きを理解している。 a:造形的な特徴などを基に,全体のイメージや作風,様式などで捉えることを理解している。 a:主題に合った表現方法を創意工夫し,個性豊かで創造的に表している。 b:目的や条件などを基に,人と社会をつなぐデザインの働きについて考え,主題を生成している。 b:社会におけるデザインの機能や効果,表現形式の特性などについて考え,個性豊かで創造的な表現の構想を練っている。 c:主体的にデザインの表現の創造的な諸活動に取り組もうとしている。	作品 プリント 振り返りシート	作品 プリント 鑑賞	作品 振り返りシート 発表 授業観察
	パッケージデザイン	【デザイン】【鑑賞】 1　発売されている商品の中で自分自身が良いと思うパッケージを持ち寄り鑑賞する。 2　デザインの視点から主題を生成し、構想を練り、創意工夫して表現する。 3　コンセプトと作品について発表する。 4　鑑賞 5　振り返り	a:パッケージの要素の働きを分析し理解している。 a:自ら考案した商品を基に,全体のイメージや用途などで捉えることを理解している。 a:主題に合った表現方法を創意工夫し,個性豊かで創造的に表している。 b:目的や条件などを基に,人と社会をつなぐデザインの働きについて考え,主題を生成している。 b:社会におけるデザインの機能や効果,表現形式の特性などについて考え,個性豊かで創造的な表現の構想を練っている。 c:主体的にデザインの表現の創造的な諸活動に取り組もうとしている。	作品 プリント 振り返りシート	作品 プリント 鑑賞	作品 振り返りシート 発表 授業観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度